

ポーラのお手入れステップ

ベーシックアイテム

ながす

肌の汚れを落とし、次に使うアイテムのなじみやすい肌へ整えます。

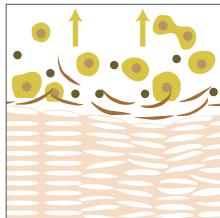
種まきをする前に、雑草など必要なものを取り除き、土を整えます。



〈アイテム〉

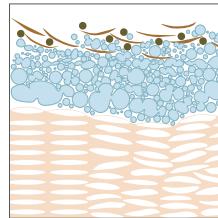
クレンジング

油性の汚れ(メーク)をオフし、角層のゴワつきをなめらかに整える。肌のお手入れのファーストステップ。



ウォッシュ

水性の汚れ(汗・皮脂・古い角層など)オフし、必要なうるおいは守り、次に使うアイテムのなじみやすい肌に整えます。



みたす

うるおいで満たされたような、ふっくらとしたハリ感のある肌へ整えます。

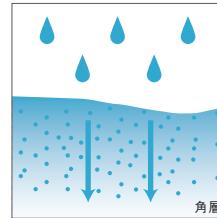
キレイな花を咲かせるため、水や大切なものを与えます。



〈アイテム〉

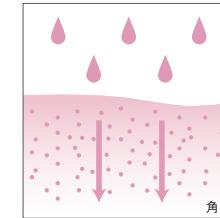
ローション

水分と美容成分^{*1}配合のローションが肌に浸透^{*2}し、うるおいをキープします。



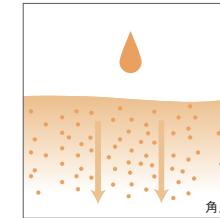
ミルク

水となじみの良い油分を配合し、うるおいをキープ。肌をなめらかに整えます。



クリーム

肌表面にしなやかな膜を形成して、うるおいを保ちます。



Q. クレンジングとウォッシュは、2品使わないとダメですか？

2品使いをおすすめします。

クレンジングはメークを落とし、ウォッシュは古くなった汗・皮脂・角層などを洗い流します。汚れに合わせてアイテムを使用することが肌に大切であるとポーラでは考えています。ただ1品でW洗顔できるタイプもあり、お好みに合わせて使い分けてください。

ローション・ミルク・クリームの3品使用 おすすめの理由

1. ローション うるおいを与え、後に使うアイテムのなじみやすい肌(角層)に整えます。
2. ミルク 水と油のバランスがとれており、うるおいをキープしながら、ローションとクリームの橋渡しをします。
3. クリーム ミルクで守ったうるおいを保ちます。(落し蓋のような役割で、うるおいを閉じ込めます。)

ポーラのお手入れステップ

ベーシックアイテム

▶ まもる・みせる

ベースメークは日中のスキンケア。外部刺激や乾燥から肌をまもり、「みせる」ステップで目指す仕上がりを。

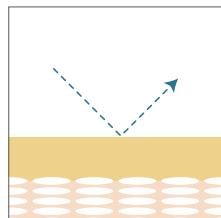
キレイな花を外部環境から守り、美しさを保ちます。



〈アイテム〉

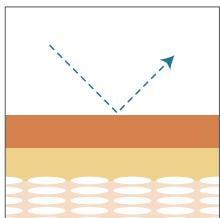
プロテクター

紫外線や大気汚染物質などのダメージから肌を守り、美容成分^{*1}で日中も角層をケア。



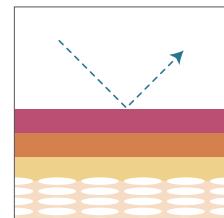
アンダーメーク

肌表面をなめらかに整え、ファンデーションの密着や化粧もちを高める。乾燥や紫外線など日中のダメージから肌を守る。



ファンデーション

乾燥や紫外線などの日中ダメージから肌を守ると共に、肌の色ムラや凹凸を整え、肌をより美しく見せる。



Q. 日やけ止め製品に見られるSPFとPAとは？

SPF … 肌が赤くなる日やけの一因になる紫外線B波(UV-B)を防ぐ指標として使われ、数字が大きいほど効果が高くなります。

PA … シミやシワに関わっているといわれている紫外線A波(UV-A)を防ぐ指標として使われ、+の数が多いほど効果が高くなります。

スペシャルアイテム

悩みに合わせてカスタマイズ

〈アイテム〉

エッセンス・パーツケア用クリーム

悩みケアのためのプラスケア。

マスク

美白^{*2}シートマスク、泡マスクなど悩みケアのためのプラスケア。

肌悩みに合わせて選びましょう。

- シートタイプ
- 洗い流すタイプ
- みたすタイプ(フォームタイプ)

マッサージ

手技でフェイシャルアプローチ。マッサージクリームでキメをふくらめ、ハリ・弾力を目指す。